

平成28年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	こまき応援寄附金推進事業				担当部	地域活性化営業部				
	会計区分	一般会計		事業類型	一般事業		担当課	商工振興課			
	事業期間	平成25年度		～	平成31年度以降		担当係	新産業創出係			
	総合計画 新基本計画	施策等	7 行政経営		32 財政運営		1 歳入確保の取組みを強化します				
			重点事業		実施計画事業	○					
	予算区分	款	7	項	1	目	2	大	4	中	1
	根拠法令・個別計画	こまき応援寄附金推進事業実施要綱									
	目的	何・誰を対象に	対象：小牧市及び小牧市への寄附者、お礼の品提供事業者								
		どの様な状態にするのか	知名度を上げ特産品の魅力発信を効果的に進めるとともに財源の確保及び産業の活性化を図る。								
	内容(手段) 目的達成のためにどのような事業を実施したか	<p>・ふるさと納税寄附者に対してお礼の品を配布することにより小牧市の知名度や特産品の魅力発信を効果的に進めるとともに、本市の財源確保を図り、ひいては、産業の活性化につなげる。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一万元以上寄附をいただいた方に対して1万円につき1品お礼の品を送付する。 ・寄附金の納入については市が発行する納付書で納入するほかインターネットからのクレジットカードでの支払方法も可能である。 ・お礼の品のラインナップについては名古屋コーチンを中心に27種類の中から選択することができる。 <p>平成27年度事業実施に当たり改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月1日よりお礼の品の追加・見直しを行い提供可能なお礼の品が23品となった。 ・10月19日よりお礼の品の追加を行い提供可能なお礼の品が27品となった。 ・ふるさと納税管理システムを導入し事務の効率化を図った。 <p>平成27年度寄附内容</p> <p>人数 8,102人(うち市内373人) 金額 161,885,943円</p> <p>【平成27年度直接経費の内訳】 特別旅費(6千円)、消耗品費(48,637千円)、印刷製本費(247千円)、通信運搬費(429千円)、広告料(788千円)、手数料(1,052千円)、こまき応援寄附金管理システム構築委託料(1,620千円)、こまき応援寄附金管理システム保守管理委託料(65千円)、クレジット決済システム使用料(102千円)、業務用備品購入費(13千円)</p> <p>【平成28年度直接経費の内訳】 共済費(262千円)、賃金(1,593千円)、特別旅費(100千円)、消耗品費(30,400千円)、印刷製本費(900千円)、通信運搬費(440千円)、手数料(2,232千円)、クレジット決済システム使用料(20千円)、こまき応援寄附金管理システム保守管理委託料(390千円)</p>									
受益者負担	無										

		単位	H25決算額	H26決算額	H27決算額	H28予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	7,806	16,800	52,959	34,482	
		正職員	従事者数	人	1.30	1.10	1.30	1.00
			人件費	千円	7,151	6,051	7,151	5,501
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	1.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	14,957	22,851	60,110	39,983	
	対前年比	%		152.7	263.0	66.5		
財源	一般財源	千円	14,957	22,851	60,110	39,983		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H25	H26	H27	H28
	績	寄附者数	人	目標	600	1,500	4,000
実績				2,070	3,319	8,102	
	選択できるお礼の品数	個	目標	-	-	-	32
			実績	11	15	27	
	成果指標名	単位		H25	H26	H27	H28
			基金積立額	千円	目標	12,000	17,000
			実績	22,980	84,392	161,886	
			目標				
			実績				
			目標				

事業の自己評価	平成27年度の実施結果	<p>事業の達成状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8,102人から161,886千円の寄附をいただき、歳入の確保及び小牧市のPRに努めることができた。 ・通年提供できるお礼の品が27種類となった。 <p>事業実施における課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規寄附者の獲得及び継続的に寄附がいただけるよう魅力のあるお礼の品を提供するとともにこまき応援寄附金制度のPR方法について検討が必要である。 ・寄附に対して取り崩しが少ない基金があった。 <p>基本施策の展開方向の目的に対する影響(貢献等)</p> <p>目標を大きく上回る寄附が集まったことで歳入の確保に繋がった。</p>	
	平成28年度の改善内容	<p>28年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年6月1日よりお礼の品の追加・見直しを行い選択できるお礼の品を30品とした。 ・ふるさと納税情報サイト「ふるさとチョイス」に小牧市の特集ページを通年掲載することで小牧市への寄附の促進に努める。 ・寄附の活用先メニューの見直しや基金の充当について担当課と協議する。 	
	平成29年度の事業の方向性	方向性の判定	<p>拡大</p> <p>対象の拡大や手段の充実等により、事業のボリュームを拡大すべきもの</p>
		判定理由	<p>今後も小牧市の産業振興のため多くの寄附をいただく必要があり、魅力あるお礼の品の需要が多くあるため。</p>
	29年度以降の改善案	<p>お礼の品のラインナップの充実を図るとともに基金の有効な活用方法について担当課と協議する。</p>	

二次評価	方向性の判定	判定理由
		拡大